

音楽会挨拶 11/15・16

〔児童鑑賞日〕 「一人一人が主役」

おはようございます。さあ、音楽会が始まります。もう3年生がスタンバイしています。いよいよですね。1番手で、ちょっと緊張しているかな。でも元気いっぱいいの3年生。自信を持って、音楽会を思いっきり楽しんで演奏してください。

さて、今日の主役は誰でしょう？ みなさん全員が主役ですね。一人一人が主役です。全体のハーモニーが大切ですが、そのハーモニーを奏でているのは一人一人です。あなたが主役です。いい表情で、笑顔で、楽しんで演奏してください。

そして、演奏を聴く側も大切ですね。舞台とフロアーが一つになってこそその音楽会です。明日は、お家の方もお見えになりますね。今日、いろいろな学年の演奏を聴いて、今日よりも明日、さらにいい演奏にするためにも、しっかり学んでください。

〔保護者鑑賞日〕 「感動の共有」

おはようございます。早朝からお越しいただき、ありがとうございます。また、今日の音楽会に向けて、衣装を揃えていただいたり、もしかしたらお家で一緒に練習してくださったり、子供たちを温かく見守っていただき、改めて感謝申し上げます。

おかげさまで、昨日は、どの学年も、最高の演奏を披露することができました。子供たちが「すごかったねぇ」とか、「感動した」「6年生の終わりの言葉に泣きそうになった」と、語り合っている姿がたくさんみられました。先生に「どうだった？」と聞かれた返事ではなく、子供同士で、自然と言葉が出てくる、それほど心を揺さぶられた音楽会でした。

自分たちが頑張って取り組んできたからこそ、他の学年の素晴らしさを感じ取ることができるのだと思います。全校の子供たちが、音楽を通して、同じ体験を共通して、感動できた素敵な日となりました。今日は、お家の方にも聴いていただける特別な日です。また違った緊張があると思いますが、子供たちは頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。